

平成27年10月30日  
国土交通省 秋田河川国道事務所  
一般社団法人 秋田中央建設業協会・  
秋田中央建設青年協議会  
一般社団法人 東北測量設計協会

## 中学生対象の「体験型現場学習会」を開催します ～ 触れて、造って、楽しんで、建設業を体験 ～

国土交通省東北地方整備局と建設関連業界で組織する「建設現場等から生まれる情報資産の効果的な社会への還元に関する勉強会」では、東北各県で申込みのあった中学校を対象にして「体験型現場学習会」予定しております。これまでは、高校生・大学生を中心に、建設業界の人材確保に向けた活動を実施してきましたが、近年の少子化・建設業離れが進んでいることから、さらに若い世代の好奇心旺盛な中学生を対象に、建設業に興味をもっていただくことを目的として実施するものです。

1. 実施内容 : 学校の敷地内で2つの体験学習を実施します。  
①舗装の施工体験  
②測量の体験
2. 主催 : 国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所  
一般社団法人 秋田中央建設業協会・秋田中央建設青年協議会  
一般社団法人 東北測量設計協会
3. 日時 : 平成27年11月13日(金) 13:15～15:00
4. 場所 : 秋田県秋田市新屋下川原町1-2  
(勝平中学校千秋分校内で実施します)
5. 参加者 : 秋田市立勝平小・中学校千秋分校 小学生・中学生・中卒生 15名
6. その他 : 取材の際は、11/9(月)迄に学校へ事前にご連絡をお願いします。  
小雨決行の予定ですが、天候により内容を変更する場合があります。

発表記者會：秋田県政記者會、東北専門記者會

### 【問い合わせ先】

- 国土交通省 東北地方整備局 秋田河川国道事務所  
電話 018-864-2293  
計画課長 さくらだ つとむ 櫻田 勉
- 一般社団法人 秋田中央建設業協会  
電話 018-862-7778  
しみず たかあき 清水 隆成 (青年協議会会長)
- 秋田市立勝平中学校千秋分校  
電話 018-896-4570  
教 頭 たむら けいえつ 田村 敬悦

# ◆体験型現場学習とは？

※体験型現場学習は、平成26年度に試行を行い平成27年度より本格運用を実施しています

これまでは、高校生・大学生を中心に、建設業界の人材確保に向けた活動を実施してきましたが、近年の少子化・建設業離れが進んでいることから、さらに若い世代の好奇心旺盛な中学生を対象に、建設業に興味を持ってもらうことを目的として実施するものです。

## ◆体験メニュー（予定）

※写真はイメージです

2つの体験学習を実施します。

### ①舗装の施工体験



舗装補修の手順を学びながら実際に作業を行うことによって、きれいに仕上がることを理解してもらいます。

### ②測量の体験



様々な測量機器を使用し、測量の精度の高さを知ってもらい、計測した数値を競ってもらいます。

■雨天時は体験内容が変更になる場合があります。

# キャリア教育の一環として 体験型現場学習会の活用を！

中学生により多くの職業に興味を持ち、社会体験をさせたいとお考えの「学校」へ

## 1. 体験型現場学習会とは？

これまでのような工事現場で説明を「見て・聞く」だけでなく、生徒が直接体験「触れる、驚く、造る、楽しむ」する学習会。

## 2. 体験メニュー

建設現場で工事完成までに取り組む仕事(工種)の中で、生徒が体験(触れる、驚く、造る、楽しむ)できるものを選んで、実施します。



コンクリート製作体験



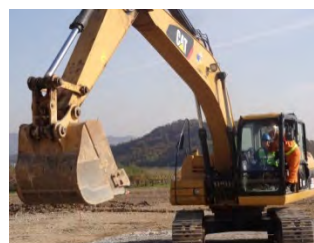
測量体験



張芝体験



簡易舗装体験



建設機械運転体験



下水道調査カメラ操作体験

## 3. 参加生徒の感想

### ■建設業への興味

- 建設業のすごさやかっこよさもわかったので、とても面白かったです。
- 大変だけど、終わった後の達成感があり、難しいけど、いい仕事だなあと感じました。
- 自分も大人になったらこういう仕事につきたいです。
- 今回の体験は大変貴重で将来のためにもなったと思います。
- この体験をして建設業に興味がわきました。
- 今日の体験を通して、改めて建設業はなくてはならない仕事だなと実感できました。

### ■新たな発見、感動

- 今回初めて土木体験をやってみて難しくて困った事もありました。でも、友達と協力して楽しめて、貴重な体験でした。
- 本当は工事現場なんて嫌だなあと感じました。でも、今回実際に行ってみて楽しいことがいっぱいありました。
- 普段、何気なく通っている道も時間をかけて、苦労して作っているんだなあと感じました。
- 最後芝生を見て、すごくきれいに仕上がったので良かったです。
- 下水道の調査をするロボットの操作も楽しかったです。
- 災害が起きた際に、いち早く駆けつけるのは、地域建設業の人たちだと聞き、驚きました。

東北建設業協会連合会、東北建設業青年会、国土交通省東北地方整備局  
建設業の魅力を発信するための戦略的広報勉強会

申し込み等の詳細は裏面をお読みください。



# 未来を担う子供たちに楽しく、体験学習を！

## 「体験型現場学習会」実施要領

### 1. 目的

キャリア教育の一環として、「体験型現場学習会」を通して、好奇心の旺盛な中学生に建設業に興味を持っていただく。建設業の「職場体験学習」を希望する生徒増加への動機付けとする。

### 2. 実施内容

これまでのような工事現場で説明を見て聞くだけでなく、生徒の皆さんが体験（触れる、驚く、造る、楽しむ）する学習会を実施する。

- 1) 実施主体：東北建設業協会連合会、東北建設業青年会、国土交通省東北地方整備局  
建設業の魅力を発信するための戦略的広報勉強会 ※1
- 2) 実施場所  
東北地方整備局工事現場及び管理施設、または中学校内（グラウンド等）
- 3) 生徒の人数  
40名程度（平成26年度試行結果による目安になります。調整可能です）
- 4) 実施時期  
8月～11月の気候のいい時期。（調整可能です）
- 5) 体験時間  
2～4時間程度。（移動も含む。調整可能です）
- 6) 体験メニュー  
建設現場で工事完成までに取り組む仕事（工種）の中で、中学生が体験（触れる、驚く、造る、楽しむ）できるものを選定する。  
(例)コンクリート製作体験、測量体験、張芝体験、簡易舗装体験、建設機械運転体験 など
- 7) その他  
生徒の保険については、学校側でご準備をお願いいたします。  
工事現場等への移動手段（バス等）が必要な場合は、こちらで準備いたします。
- 8) 申込みについて  
申込みいただきました中学校と打合せを行いまして、開催を調整させていただきます。  
そのため、学校数、実施時期、場所、生徒数等の調整結果により、開催できない場合も考えられますので、あらかじめご了承ください。

※1：東北建設業協会連合会、（一社）日本建設業連合会東北支部、（一社）日本埋立浚渫協会東北支部、（一社）日本道路建設業協会東北支部、（一社）プロイト・コンクリート建設業協会東北支部、（一社）東北測量設計協会、（一社）建設コンサルタンツ協会東北支部、東北地方整備局

## 東北建設業協会連合会、東北建設業青年会、国土交通省東北地方整備局 建設業の魅力を発信するための戦略的広報勉強会

### 3. 申し込みについて

申し込みは以下に記入して、FAXを( 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇 )まで送付ください。

【必須】 学校名	
【必須】 問合せ先（担当者名）	
【必須】 電 話	
F A X	
メールアドレス	

メールでのお申し込みは → 〇〇〇@thr.mlit.go.jp  
(上記必要事項を記入)

問い合わせ先 国土交通省〇〇河川国道事務所  
〇〇課 〇〇係長(TEL 〇〇-〇-〇〇)